

リスクカルチャーの醸成支援

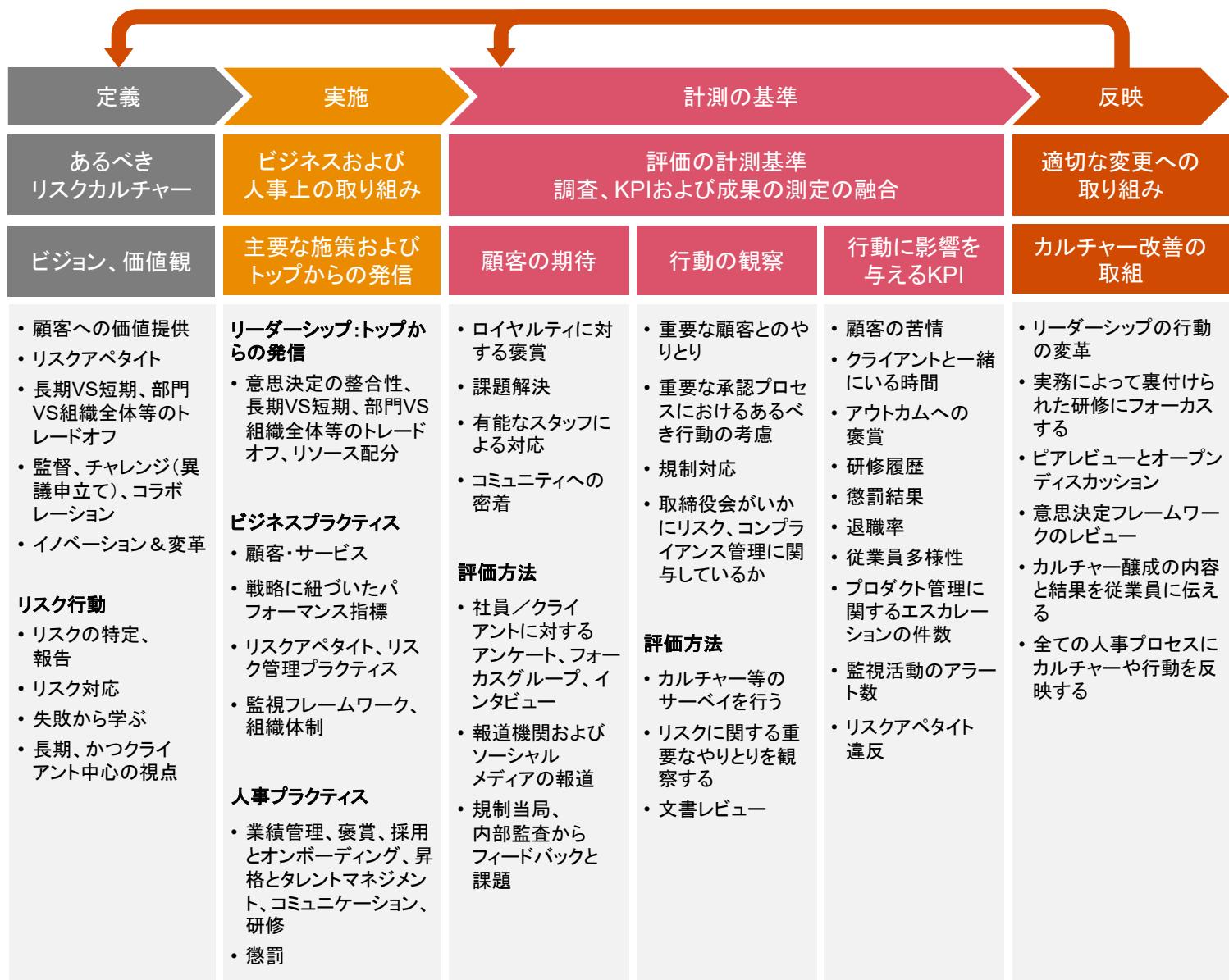
リスクカルチャー醸成のPDCAサイクルの確立に向けて



望ましいリスクカルチャーの醸成に向けて

カルチャーの醸成において、どの企業にも当てはまる万能なアプローチはありません。自社の目指すべき姿を定義し、組織の現状や特性に合った施策を展開する必要があります。また現場の行動変革を実現するためには、より「現場の納得感」の高い、効果的な施策を選別していく必要があります。そのために施策を検証して改善していく、PDCAサイクルの確立が不可欠です。

リスクカルチャーのPDCAフレームワーク



PwCのカルチャー醸成のためのサービスメニュー

PwCではあるべきカルチャーの定義、カルチャー醸成の実施、さらにカルチャー浸透の評価とその後のより良い施策の考案を一貫して支援しています。やみくもな施策の実施で現場が「カルチャー疲れ」を起こさないよう、有効な検証方法を設計することでより効果的な施策の立案につなげていきます。

るべきカルチャーの定義

■ 行動規範の策定

- ・ベンチマーク情報の収集と分析
- ・役職員へのインタビューおよびアンケートを通じた構成要素の抽出
- ・文案のドラフティング

カルチャー醸成の実施

■ 行動規範の浸透プランの策定および実施

- ・トップメッセージや研修計画、タウンホールの開催等を織り込んだ浸透プランの策定
- ・研修コンテンツの作成およびファシリテーション
- ・表彰制度やピアボーナスなどグッドプラクティスに対するレコグニションの仕組み設計

■ るべきカルチャーを醸成するための組織構造の変革

- ・カルチャーの醸成を推進およびモニタリングする組織の設計
- ・既存組織の役割責任やレポーティングラインの見直し
- ・横断的組織(チーム制等)の導入

■ るべきカルチャーに基づく人事制度の設計

- ・評価・報酬制度への非財務的指標(るべき行動の促進)の設定
- ・採用プロセスにおけるカルチャーフィット・アセスメントの導入
- ・職位・職階別の役割責任および管理職登用要件におけるカルチャー要素の反映

カルチャー浸透の評価

■ サーベイ等を通じた浸透状況の可視化と施策の検証

- ・ジレンマシナリオを用いたカルチャーサーベイによる浸透状況の評価と課題の特定
- ・シナリオワークショップによる浸透状況の評価と課題の特定
- ・行動データ(メールのログや業務日誌等)や外部評価データ(顧客満足度等)を用いた浸透状況のモニタリングおよびグッドコンダクト(望ましい行動様式)の抽出

お問い合わせ

PwCあらた有限責任監査法人

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング

TEL : 03-6212-6800(代表) www.pwc.com/jp/assurance

辻田 弘志

パートナー

hiroshi.tsujita@pwc.com

090 1424 3247

PwCあらた有限責任監査法人のご紹介

PwCあらた有限責任監査法人は、卓越したプロフェッショナルサービスとしての監査を提供することをミッションとし、世界最大級の会計事務所であるPwCの手法と実務を、わが国の市場環境に適した形で提供しています。さらに、国際財務報告基準(IFRS)の導入、財務報告にかかる内部統制、また株式公開に関する助言など、幅広い分野でクライアントを支援しています。

PwC Japanグループ

PwC Japanグループは、日本におけるPwCグローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社(PwCあらた有限責任監査法人を含む)の総称です。各法人は独立して事業を行い、相互に連携をとりながら、監査およびアシュアランス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、法務のサービスをクライアントに提供しています。